

## 分かち書きされた原始変数から新たな構成要素変数を生成する

**Step1.** 「変数情報の管理」>「変数の生成」から「構成要素変数を生成」の「変数の種類を変更し、新しい変数を生成」をチェック(選択)します。

**Step2.** 構成要素を生成する原始変数を選択します。

### [狙い]

既に分かち書きされた原始変数(構成要素の候補が空白で区切られている)から、新たな構成要素変数を生成する。

### [ポイント]

- (1)区切り記号の空白は半角でも全角でも、どちらでもよい。
- (2)半角と全角による表記の異なりは、異なる構成要素となる。  
(分かち書き処理により構成要素を生成する場合は全角に統一される。)
- (3)分かち書きを行わずに構成要素を生成するので、WordMinerのエクスポートデータを再編集した結果、あるいは他の手段により得た分かち書き結果を読み込み、構成要素変数を生成することができる。

### [例]

#### 生成された構成要素変数 (構成要素の一覧と検索)

大好きな本.txt - メモ帳

ファイル(E) 編集(E) 書式(O) 表示(U) ヘルプ(H)

好きな本  
川べりの道 帰れぬ人びと (ばら色の人生 F  
スタイルッシュ・キッズ 葉桜の日 (ばら色の人生  
F 駆ける少年 バイバイ (ばら色の人生  
大統領のクリスマスリー さいはての二人 バイバイ  
スタイルッシュ・キッズ 川べりの道 帰れぬ人びと

原始変数(入力データ)

構成要素番号	構成要素名	文字列長	構成要素数	サンプル度数
1	F	1	2	2
2	スタイルッシュ・キッズ	12	1	1
3	好きな本の人生	7	1	1
4	駆ける少年	6	3	3
5	大統領のクリスマスリー	11	1	1
6	バイバイ	4	2	2
7	帰れぬ人びと	6	2	2
8	葉桜の日	5	1	1
9	川べりの道	5	2	2
10	大統領のクリスマスリー	12	1	1
11	最後の日	4	1	1